
東京圏から北海道への 新たなひとの流れの獲得に向けて

～ 選ばれる北海道を目指して ～

2020年11月

北海道

■ 新型コロナウイルス感染症拡大による 人々の意識・行動変化

- 東京圏一極集中のリスクを再認識
- リモートワーク等の働き方の変化
- 地方移住への関心の高まり 等

■ 国の動向

「まち・ひと・しごと創生基本方針2020」

◆ 新たな日常に対応した地域経済の構築と東京圏への一極集中の是正

- 感染症の克服と危機に強い地域経済の構築
- 地方への移住・定着の推進
- 地域とのつながりの構築 等

令和3年度 概算要求

◆ 地方へのひとの流れの強化 前年度比 658%

R2予算額 28.6億円

R3要求額 188.2億円

■ 北海道におけるこれまでの取組

都市住民向け

- ・ 移住・定住の促進
- ・ 関係人口の創出 等

東京圏企業向け

- ・ サテライトオフィスの誘致
- ・ 北海道型ワーケーション 等



ほっかいどう応援団会議の

ネットワークの活用をはじめ、

市町村や関係団体等との連携の下、

戦略的アプローチを展開

主に都市住民（特に若者）



東京圏企業等

■ 今後の展開に向けて

- ◆ コロナ禍の様々な情勢の変化の中における
北海道の価値・優位性を改めて認識
- ◆ 「ウイズコロナ」・「ポストコロナ」における東京圏住民や企業の新たな動きを的確に捉え、
感染症への対応の長期化により、依然として不確実性が高まる中において、
今後の情勢変化に柔軟に対応し、
時期を逸することなく効果的・効率的に施策を展開
- ◆ コロナ禍のピンチをチャンスに変えて、
オール北海道の取組で本道への人の流れを確かなものに!!

キーワード：「**地方創生テレワーク**」

(「北海道型ワーケーション」、「サテライトオフィス誘致」、「移住・定住」、「関係人口」)